

第8号
広報委員会発行

関西大学通信

大阪府吹田市山手町3丁目
関西大学広報委員会

昭和45年度 入学式 盛大に行なわれる

新入生五九〇九名

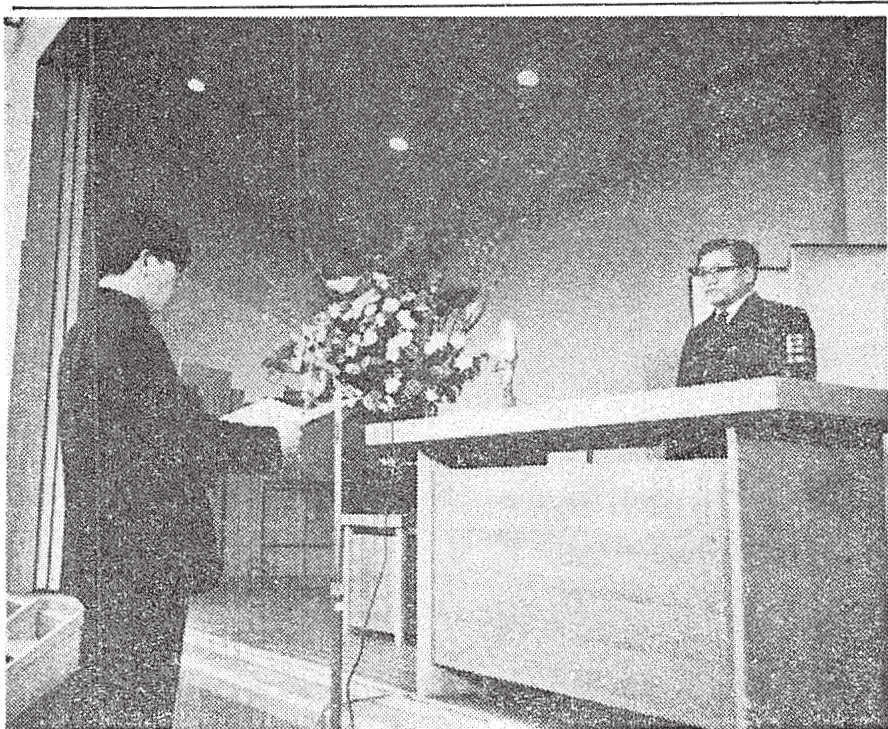
昭和四十五年度入学式は四月八日に挙行され、一部四七六名、二部一〇三三名の新生が誕生した。入学式は、一部は、商・工学部が十時より、文・経済・社会学部が十三時より、それぞれ千里山体育館で、また二部の入学式は、七時半より天六体育館で行なわれた。

広瀬学長代行は「大学には『自由』が満ち溢れているが、行動には社会人としての責任をもちなくてはならない」と告辞した。本学の合格者は年々上昇しているが、今年度は更に高く、新入生は一部五・七七、二部三・三三の激しい競争を突破したものである。その日のキャンパスは入学式を迎えた喜びに溢れていた。

行動に責任もて

広瀬学長代行 新入生に告辞

新入生諸君、御入学おめでとうございます。列されて、諸君は勿論、御父兄も一に入学して、今まで中学、高校でう。諸君は熱烈な入学試験を無事、無がし、満足のこころと思います。は味なかつた二つの気風に接す。諸君は中学、高校を経て、大学一とこころと思います。中学、高校の課程



宣誓する新入生代表

第5回大学協議会における 改革案作成状況報告

第五回大学協議会において、教
学部長から、第四回大学協議会で
今回報告することを約束した「改
革案作成状況」について、横川副
学長から報告を聴取した。横川副
学長は、大要次のような報告を
聴取した。

(一) 概況
委員会を三つの分科会に分け
各分科会に世話を託して討議
が進められている。

昨年十一月委員会設置以来、
全体会議・分科会・合同会議は
二十回開かれていたが、初期
の方針にもとづき、この間、皆
干、委員の選任、学長代行候補
による専門委員会、助手委員の
加入があった。

(二) 委員会の性格
当初の全体会議で、本委員会
の性格は学長代行の諮問機関で
あり、各委員はそれぞれの出身
母体の利益に代表するといふ
ことが確認されている。

(三) 各分科会における検討
経過
現在までに、各分科会が検討
された経過について、各分科会
の世話役から提出されたメモに
よって、以下その概略を説明し
たい。

第一分科会……「学生の地位と
役割」
① 学生参加について……大
学運営への学生参加は当然考
えられるべきであるが、学生
は教職員とは機能別にその役
割を異にするので、関係参加
すなわち意思
形成過程への
参加が適当で
ある。

② 学生の責
任について……
大学の公的機関として学生
の責に關する委員会を設け
ることが考えられている。学
生の立場を考慮して、その構成
は二つの方式をとり、教員
のみとするもの、学生を加える
もの二不連な問題によって
どうあるべきかを検討してい
る方法が考えられている。

持たなくてはなりません。社会生
活を営む以上、これら二つは一
人前ではありませぬ。
このように、大学は諸君を社会
人として一人前と見做しています
が、学問研究の上で諸君は初心者
であるといふ、謙遜な姿勢をこの
四年間忘れてはなりません。教授
の方の指導を仰いでいる。学問上
だ二人前でないものが、どうして
学問を語って、実地の運動に身を
投じていようとするか、学問研
究の醍醐味を四年間に充分味
わけて下さい。卒業の時やがて諸
君の進路は容易に決まるとはい
まず。大学の四年間には、指
導を受ける教授方、共に動かし合
う友を導いて下さい。イタリヤの
美術館を巡りますと、ルネッサ
ンスの絵画の前で、よく画家が丹
心をこめて生きている光景に出
会います。写生をするならば、自然
そのものを写せばよいというもの
ですが、彼等は先人の筆跡を学ん
でいるので、これはヨーロッパに
限らず、日本でも見習時代には
はかばかしく、名画の模写をする
ことを「learn (ラーン)」とい
う英語も、もとは人の跡に道
を歩くという意味で、先人の足跡
を「学ぶ」ということであるわけ
です。心を打込むことの出来る先覚者を
発見出来るということは何となく
感じられます。

新院生は一八六名 大学院

大学院入学式は四月十日十時
第一学舎第二会議室で行なわれ
た。新入生は、修士課程一六六
名、博士課程二〇名で、広瀬学長
「一と激励した。

は保全されなければならない
であらう。しかし、従来のよ
うな学部教授会万能主義は、
議論に反響すべきである。そ
こで、全学的に教授会の意志
を調整する運営機構として、
大学の最高意志決定機関、例
えば大学評議会、あるいは大
学教授会と呼称するものな
ものが是非必要である。

③ 学生の地位と役割……学
生の地位は、労働組合とは本
質的に異なるので、労働組合
と同じようなストライキを認める
かどうかという点は論外であ
る。

④ 学生の責
任……大学の公的機関として学生
の責に關する委員会を設け
ることが考えられている。学
生の立場を考慮して、その構成
は二つの方式をとり、教員
のみとするもの、学生を加える
もの二不連な問題によって
どうあるべきかを検討してい
る方法が考えられている。

⑤ 学生の責
任……大学の公的機関として学生
の責に關する委員会を設け
ることが考えられている。学
生の立場を考慮して、その構成
は二つの方式をとり、教員
のみとするもの、学生を加える
もの二不連な問題によって
どうあるべきかを検討してい
る方法が考えられている。

新しい大学の創造へ 望まれる全学の協力体制

る。結局、中台前学長の提案
にあるような表現、すなわち
教授会はあらゆる意思決定
に關する決定権を保持する
べきという方法でなければならない
といふことである。

第二分科会……「管理運営」
① 大学は、一般営利企業と
は、隔絶した相違がある。大
学の管理・運営の機構は、大
学として独自のものでなければ
ならない。

② 教授会の自主性は、大学
自治の根本であるから、これ
を維持する必要がある。

③ 大学が、学生に約束する
べきことは、

④ 大学が、学生に約束する
べきことは、

女子が七割
文学部では三割

今年度の入学手続者のうちで現
役と浪人の比率は、一部が三八対
六二、二部が三四対六六であ
った。また女子学生の割合は一部で
七・三、二部で四・七であ
ったが、ともに文学部では三人に
一人が女子であった。

学部別の入学人数は次の通りで
ある。

(学部) (一部) (二部)
文 七六二 三三七
法 五七六 一六九
経 八八〇 二五七

教育の万策としては、大体以
上の様な柱で考えていき
たい。

⑤ 学生の課外活動に対する
補助については、正課との
兼ね合いの問題があり、これ
を無視することはできない。
具体的には未検討である。

⑥ 以上のほか、問題点とし
てあげられているものは、研
究所、図書館、視聴覚教育、
教員の研究体制、助手・副手
の問題などの事項である。

(4) 審判作成の時期
一応の改革の方向づけは度
の案を審判したいと考えてい
る。また学長選挙権について
も、できる限り早く審判するよ
うにしたい。

以上の報告は、教授会で報告済
の学部もあり、三月末、第一次審
判が横川委員長より学長代行に提
呈された。各学部教授会に出される
見解は、これらに改定される
見解を踏まえて、最終的に決ま
る。この点も、全学の協力一
体制が望まれている。

⑦ 大学が、学生に約束する
べきことは、

⑧ 大学が、学生に約束する
べきことは、

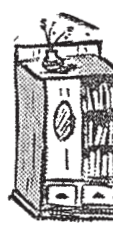
⑨ 大学が、学生に約束する
べきことは、

⑩ 大学が、学生に約束する
べきことは、

⑪ 大学が、学生に約束する
べきことは、

⑫ 大学が、学生に約束する
べきことは、

⑬ 大学が、学生に約束する
べきことは、



商	六二八	一八九
社会	五九六	八一
工	一四四四	一
計	四八七六	一〇三三

卒業生を送り
出して、しほく
ひそりして
キャンパスへ新入
生を迎え入れ、活
気がよみがえ
る。例年この時期
には学内に緊張感
が漂い、軽い興奮
を覚えるものであるが、今年のそ
れは、いっけなく強いように思
う。これは、同じ千里山の一角で
開校中の万博の賑わいのためだ
けではない。大学で
び研究するものとして、この新
年度のスタートは特に意欲感
じられる。大学に新しい息吹を
与えるための作業が今年から始
められるからである。現在わ
れがが構築している新しい大学
像の構築には未知が果たらね
ばならない。その実践には大
学の全構成員の努力と協力を欠
くことはできない。今年の新入
生諸君は、新しい大学づくりに
加わる心機を今から持ってら
ねばならない。その作業は
長く苦しいに違いないが、この重
要な歴史の瞬間に自分自身が同
じく、この意味は大きいはずだ
る。力を合わせて大学の未来の
めを確立するつもりでいよう。同
時に、大学では自分の可能性を
いろいろと実験してもらいたいと思
う。実験から成功しなければ
ならないものではない。失敗
をおそれることはい。失敗した
ならば、その理由を尋ねることが
大切なのだ。自分の興味に従っ
て勉強し、成果についての打撃を
受けた。知的好奇心としての
研究を行なうためには、現状では
大学において他に適当なところ
はない。人生の一時期におけ
るこの貴重な機会を十分に活用
してほしい。大学に期待するな
い。ある点ではその通りに違
い。大学は、自分自身に期待す
るためにあるものだと思うから
である。(と)

中谷教授ら五人 名誉教授の称号を贈与

名誉教授の称号を贈与

三月三十一日をもって卒業した中谷教授ら五人に、名誉教授の称号を贈与する。中谷教授は、昭和十一年から、教育界、法政界、文壇に活躍し、著書は数多くあり、その功績をたたえ、名誉教授の称号を贈与する。中谷教授は、昭和十一年から、教育界、法政界、文壇に活躍し、著書は数多くあり、その功績をたたえ、名誉教授の称号を贈与する。

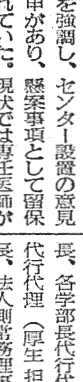


中谷教授

保健管理センター設置 準備委員会発足

保健管理センター設置 準備委員会発足

保健管理センター設置準備委員会が発足した。この委員会は、保健管理センターの設置に関する調査研究を行い、その結果を基に、保健管理センターの設置を推進する。委員会の委員長は、中谷教授が務める。



中谷教授

キャンパス情報

キャンパス情報

キャンパス情報に関するお知らせ。キャンパス内の施設やサービスに関する情報を提供します。



キャンパス情報

関大財政の窮乏

関大財政の窮乏

関大の財政が窮乏していることが明らかになった。これは、関大の財政状況に関する調査結果に基づいている。関大の財政は、近年、深刻な赤字に陥っており、その解消が急務とされている。



関大財政の窮乏

法学部教授 明石三郎

法学部教授 明石三郎

法学部教授 明石三郎の経歴や研究分野に関する紹介。明石教授は、法学部で長く教鞭を執り、多くの学生に指導した。その研究分野は、民法、刑法などである。

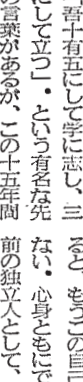


明石三郎教授

点と線

点と線

点と線に関する記事。点と線の関係性や、その象徴的な意味について考察する。



点と線

私と学問

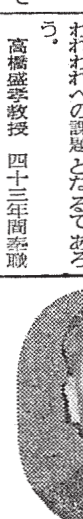
私と学問

私と学問に関する記事。著者の私生活と学問との関係について語る。

新法学部長代行に 池垣教授選ばれる

池垣教授選ばれる

池垣教授が新法学部長代行に選ばれる。池垣教授は、法学部で長く教鞭を執り、その功績をたたえ、新法学部長代行に選ばれる。



池垣教授

法学部

法学部

法学部に関するお知らせ。法学部の授業や研究に関する情報を提供します。

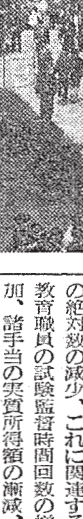


法学部

キャンパス情報

キャンパス情報

キャンパス情報に関するお知らせ。キャンパス内の施設やサービスに関する情報を提供します。

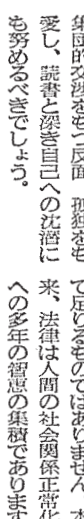


キャンパス情報

経済学部

経済学部

経済学部に関するお知らせ。経済学部の授業や研究に関する情報を提供します。



経済学部

教員人事

教員人事

教員人事に関するお知らせ。教員の異動や採用に関する情報を提供します。

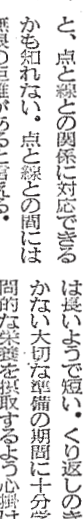


教員人事

商学部

商学部

商学部に関するお知らせ。商学部の授業や研究に関する情報を提供します。



商学部

社会学部

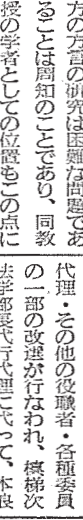
社会学部

社会学部に関するお知らせ。社会学部の授業や研究に関する情報を提供します。

工学部

工学部

工学部に関するお知らせ。工学部の授業や研究に関する情報を提供します。



工学部

文学部

文学部

文学部に関するお知らせ。文学部の授業や研究に関する情報を提供します。

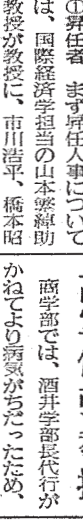


文学部

キャンパス情報

キャンパス情報

キャンパス情報に関するお知らせ。キャンパス内の施設やサービスに関する情報を提供します。

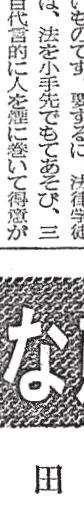


キャンパス情報

法学部

法学部

法学部に関するお知らせ。法学部の授業や研究に関する情報を提供します。



法学部

経済学部

経済学部

経済学部に関するお知らせ。経済学部の授業や研究に関する情報を提供します。



経済学部

商学部

商学部

商学部に関するお知らせ。商学部の授業や研究に関する情報を提供します。



商学部

社会学部

社会学部

社会学部に関するお知らせ。社会学部の授業や研究に関する情報を提供します。

工学部

工学部

工学部に関するお知らせ。工学部の授業や研究に関する情報を提供します。

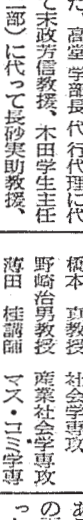


工学部

文学部

文学部

文学部に関するお知らせ。文学部の授業や研究に関する情報を提供します。

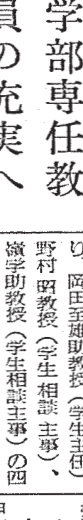


文学部

キャンパス情報

キャンパス情報

キャンパス情報に関するお知らせ。キャンパス内の施設やサービスに関する情報を提供します。

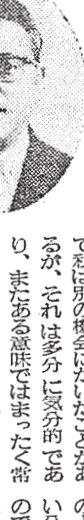


キャンパス情報

法学部

法学部

法学部に関するお知らせ。法学部の授業や研究に関する情報を提供します。

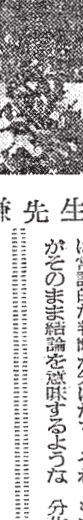


法学部

経済学部

経済学部

経済学部に関するお知らせ。経済学部の授業や研究に関する情報を提供します。



経済学部

商学部

商学部

商学部に関するお知らせ。商学部の授業や研究に関する情報を提供します。



商学部

社会学部

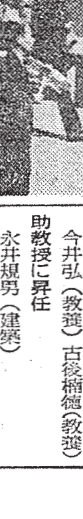
社会学部

社会学部に関するお知らせ。社会学部の授業や研究に関する情報を提供します。

工学部

工学部

工学部に関するお知らせ。工学部の授業や研究に関する情報を提供します。

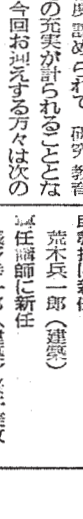


工学部

文学部

文学部

文学部に関するお知らせ。文学部の授業や研究に関する情報を提供します。

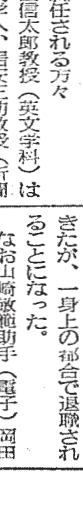


文学部

キャンパス情報

キャンパス情報

キャンパス情報に関するお知らせ。キャンパス内の施設やサービスに関する情報を提供します。

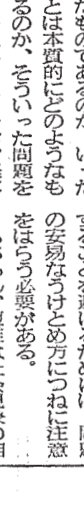


キャンパス情報

法学部

法学部

法学部に関するお知らせ。法学部の授業や研究に関する情報を提供します。

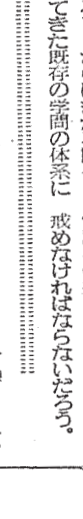


法学部

経済学部

経済学部

経済学部に関するお知らせ。経済学部の授業や研究に関する情報を提供します。



経済学部

商学部

商学部

商学部に関するお知らせ。商学部の授業や研究に関する情報を提供します。



商学部

社会学部

社会学部

社会学部に関するお知らせ。社会学部の授業や研究に関する情報を提供します。

